

**インスリン製剤
U40 U100への切り替え**

**平成15年7月から
U40がなくなる！**

(経過措置期間は平成16年3月31日まで)

これまでの経過

- 1. ヒューマリン40単位/mL製剤(U40)は、平成15年4月1日付で経過措置品目として官報に告示
- 2. 経過措置期間は平成15年4月1日から平成16年3月31日まで
- 3. しかし、実際に製薬会社がU40製剤を供給するのは平成15年6月30日まで

U100用のインスリンシリンジ

- U100用のインスリンシリンジは大きく分けて、1メモリが1単位のシリンジと、1メモリが2単位のシリンジの2種類がある
- 1メモリが2単位のシリンジは使いにくい
- U100用のシリンジの需要は全国で数百万本/月
- 1メモリが1単位のシリンジは需要の1/100程度しか供給できない

U40 U100

- 平成15年7月よりU100製剤しか使用できない
- しかし、U100用の使用しやすいシリンジの供給が十分なされない可能性がある

問題点

- U100用とU40用のシリンジの混在
 - U100製剤をU40用のシリンジで使用すると2.5倍のインスリンを投与
- 医療機器のインターフェイスの機能不全
 - インスリン供給メーカーと注射器の供給メーカーの情報交換の不足
 - 医療者は使用機材の供給状況に関して、関心が希薄？

対策

- U40製剤の供給の延長
- ツ反用のシリンジを使用
- 1メモリ2単位のU100用のシリンジを使用